

# 箕面市地域公共交通活性化協議会

平成21年3月18日設置



## 概要

箕面市の交通体系は、バスによる市内移動に対して市民満足度が低く、過度に自家用車に依存した状況にある。今後、高齢化の進展により、自家用車の利用を控える市民が増えることが予測されることから、公共交通主体のまちづくりへ転換を図るため、市内バス路線網の充実や利便性の向上が必要不可欠である。そのため、路線バスとMバス(箕面市公共施設巡回福祉バス)の連携や一体化による、市内循環型の輸送を中心とした新たな生活交通網やバス利用促進策の検討を行う。

### ○地域公共交通の現況

- ・阪急箕面線(駅:箕面駅、牧落駅、桜井駅)
- ・北大阪急行線(千里中央駅(市域外))
- ・阪急北千里線(北千里駅(市域外))
- ・阪急バス(路線数:59系統)
- ・Mバス(箕面市公共施設巡回福祉バス(市内全域))

### ○地域公共交通の課題

- ・自家用車への依存度が高い
- ・市内移動(生活交通)が不便

### ○調査の主な内容

- ・バス利用実態調査(OD調査)
- ・市民意向調査(自治会アンケート調査、交通ワークショップ開催)
- ・バスネットワーク再編計画の検討
- ・利用促進策等の検討
- ・住民説明会、パブリックコメント

### ○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・路線バスとMバスとの連携・一体化によるバスネットワークの再編検討
- ・実証運行計画の検討
- ・バス利用促進策の検討
- ・鉄道等公共交通との連携方策の検討

路線バスとMバスとの連携・一体化



バス利用促進策の検討

